

東京2020オリンピック聖火リレー 清瀬市出発式観覧希望者募集!

清瀬市内の聖火リレーは7月14日(水)午前中

清瀬市は、7月14日(水)に行われる聖火リレーの第一区間となります。当日のスタートを祝して出発式を執り行いますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出発式の観覧は事前予約にて受け付けを行います。
【募集人数】200人(応募者多数の場合は抽選) **【応募条件】**市内在住・在

勤・在学 **日**7月14日(水)午前9時～9時30分 **場**八小校庭 **内**上和太鼓による演奏、聖火トーチへの点火など **申**6月1日～14日に電子申請(QRコード参照)または直接窓口・ファクス(電話は不可)で生涯学習スポーツ課生涯スポーツ係 **☎**042-497-1816 **℡**042-495-3940へ。1口で4人まで申込みできます。

※生涯学習スポーツ課は、アミュービルから市役所本庁舎2階に移転しましたのでご注意ください。
 ※詳しくは市ホームページをご確認ください。



©TOKYO2020

詳しくはこちら



第13回 石田波郷俳句大会 俳句募集



清瀬に関わりが深い俳人、石田波郷をたたえた全国規模の俳句大会「清瀬市石田波郷俳句大会」の俳句を募集中です。10月31日(日)にはジュニアの部、12月12日(日)には一般の部及び新人賞の入選作品に関する講評と表彰式、徳田千鶴子氏による講演会を行います。 **☎**生涯学習スポーツ課生涯学習係 **☎**042-497-1815

①一般の部

内容は、波郷や清瀬に思いを寄せる1句と自由題1句、または自由題2句。
【投句用紙】所定の応募用紙(コピー可。市ホームページまたは各地域市民センターなどで配布)
【投句料】1,000円(郵便振替)
【選者】石寒太(「炎環」主宰)、奥坂まや(「鷹」同人会会長)、岸本尚毅(「天為」 「秀」同人)、鈴木しげを(「鶴」主宰)、徳田千鶴子(「馬酔木」主宰)、能村研三(「沖」主宰)

②石田波郷新人賞 (30歳以下の方)

内容は自由(20句1組・表題を付ける)。
【投句用紙】市ホームページの投句フォームまたは原稿用紙
【選者】神野紗希、佐藤郁良、西村麒麟、村上鞆彦
【賞】新人賞(副賞50,000円)、準賞(副賞20,000円)、奨励賞(大山雅由賞)(副賞10,000円)

③ジュニアの部 (小・中学生)

内容は自由。
【投句用紙】所定の応募用紙または200字詰め原稿用紙(1句単位で記入)
【選者】高澤晶子、谷村鯛夢、永井潮、細見道子

応募方法

①②は7月31日(消印有効)、③は9月7日(必着)までに、住所・氏名・生年月日・電話番号・学生は学校名(学年)を記入し、①は郵便振替の控え(コピー可)を添えて直接または郵送で〒204-8511 中里五丁目842番地 生涯学習スポーツ課「石田波郷俳句大会」係 **☎**042-497-1815へ

広域連携事業

ひきこもりUXママ会 ひきこもりUX女子会

結婚しても、子どもがいても、不安や生きづらさがある。また、ひきこもり状態にあったり、対人関係の難しさを感じているなど、さまざまな生きづらさを抱えている女性自認の方を対象に、当事者会を開催します。

「こんな状況にあるのは自分だけではないか」「なんとかきっかけをつかみたい」と思っている女性たちに1人でも多くご参加いただき、「1人ではない」と思える場を皆さんと一緒に作りたと思っています。

また併せて、ひきこもり状態のご家族がいる方や支援者など、集まった方同士で自由に交流ができる場として、「つながる待合室」も実施します。どうぞお気軽にご参加ください。

※ひきこもりUXママ会=子育て中の女性でひきこもりなどの生きづらさや対人関係の困難を抱える方。ひきこもりUX女子会=ひきこもりなどの生きづらさを抱える女性自認の方。つながる待合室=

ひきこもり状態のご家族がいる方や支援者の方(性別は問いません)。先着20人(申込み不要。待合室15人)

日ひきこもりUXママ会=6月24日(水)午前11時～午後1時30分、ひきこもりUX女子会=8月26日(水)午後2時～4時30分、つながる待合室=8月26日(水)午後3時～4時30分(受け付けはそれぞれ20分前から) **場**男女共同参画センター

講一般社団法人 ひきこもりUX会議 **持**筆記用具、マスク着用 **問**男女共同参画センター **☎**042-495-7002

※いずれも保育あり(6か月～就学前。先着10人)。実施日の10日前までに要申込み。

※UX=Unique eXperience(ユニークエクスペリエンス、固有の体験)の略。

※このイベントは国立市との連携事業です。国立市でも7月20日に開催予定です。詳しくは国立市のホームページをご覧ください。

令和3年度 第3回消費生活講座(終活講座③)

備えあれば憂いなし 介護の知恵とお金のお話

介護のお金は「いくらかかるか」ではなく、「いくらかけられるか」が大切。人生100年時代といわれ、親も自分も100歳を超えることを想定した資金計画を念頭に、人生設計を怠らないことが重要です。

そこで今回の講座では、さまざまな事例を盛り込みながら、介護の知恵とお金のお話を伺います。先着20人。 **日**7月1日(水)午後2時～4時 **場**消費生活センター **講**介護・

暮らしジャーナリスト 太田差恵子氏

申6月1日からの平日午前9時～午後5時に電話で消費生活センター **☎**042-495-6211へ

※保育あり(6か月～就学前。先着3人。要事前予約)。



公共施設再編計画(地域レベル編) 策定のための 学校別意見交換会開催

市では、学校の再編や図書館などの公共施設を学校に集約することで、学校を地域の拠点とすることを検討しております。これに際し、市民の皆さまと意見交換会を開催します。ぜひご参加ください。 ※新型コロナウイルス感染症の感

染状況により、意見交換会が中止や延期になる場合がございます。その際は市ホームページでお知らせします。 **問**企画課企画調整担当 **☎**042-497-1802、教育総務課庶務係 **☎**042-497-2537

日	時間	場所	定員
6月3日(水)	午後2時～4時	中清戸地域市民センター	先着35人
6月4日(金)	午後2時～4時	市役所本庁舎	先着30人
6月5日(土)	午前10時～正午	市役所本庁舎	先着50人